前例を超える・前例を創る
パラダイム転換を起こした
日本の 6人の父と7人のナース

国際医療福祉大学大学院教教授・元朝日新聞論説委員
福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
志の縁結び係＆小間使い

ゆき さん

ジャーナリズム
と
アカデミズム

どこが、どう違うでしょうか？

この講座の５つの名物

その１・事前に資料をお送りします*

その２ ・ 「礼状風レポート」
レポートは、「権利」です!!!
ご利益は。。

その３ ・賞品がでます

その４ ・ 「放課後」は宝のヤマ
だったのですが（涙）
その５・当選レポート、映写されたパワポはHPに

オマケ・えにしの会のメンバーに

★★名物･その１★★

事前に資料をお送りします(*^―^*)

☆ゲスト講師にまつわるエピソードや、
カラーの配布資料を毎回、
「事前に」メールで送ります。
すでに単位をとってしまって履修登録できない
「モグリ」の方にもお送りします(^_-)-☆

☆添付可能な、しばしば開くメルアドを
yuki@spa.nifty.comまで、お知らせください。
乃木坂スクール受講の方のメルアドは、
乃木坂事務局が一覧表をくださるのですが、
院生さんは、自己申告してくださいね(^_-)-☆

★★名物・その２・「礼状風レポート」★★

☆レポートは、「権利」です（*^―^*）
毎回、書いた方は、シリーズが終わったときには、
文章力が、思いがけないほどupしています。
文章力を磨くためにも、
毎週のレポートはおすすめです。
ご希望でしたら「添削」もいたします。

「ゲストに厳しいことを書いたので転送しないで」
「内輪の話を書いたので当選しても
HPにアップしないで」
という方は、そう、書き添えくださいね。

毎週レポートを書く「ごりやく」は？

ゲストの先生からお返事が届き
交流が始まることも(^_-)-☆

書かなければ、何もわからぬから、書くのである
（文章の達人、小林秀雄『文学と自分』）

話したり読んだり聞いたりするのと違って
①情報を正確に記憶し、伝えられる
②考えることを促す、思索を深める効用がある
③理解度を点検できる

考えて書くのではなく、まず、１行書いて、考える
コツは、書いて、あとで直すこと(^_-)-☆

■レポートは、ご自身の記憶のために　A4で1枚ていどにまとめて、yuki@spa.nifty.com宛、その週の土曜の深夜をメドにお送りください。（その方が日曜をゆょくり過ごせますので）
「ゲストへの礼状」「ゆきさんへの手紙」といった
肩のこらないもので結構、というか、歓迎です。そのわけは？
添付と「本文貼り付け」と両方で。
やり方がわからない方はお尋ねください。

■仕事がたてこんで、まとまったものが書けなかったら、
数行の感想でもかまいません。

■件名（subject ）の欄に、レポート・授業の日付・お名前・職種を書いてください。
こうすると、私のパソコンの「レポート」というフォルダに
自動的に吸い込まれ、
行方不明になったりしないので安全です o(^^o) (o^^o) (o^^)o

むずかしいことをやさしく

やさしいことをふかく

ふかいことをゆかいに

ゆかいなことをまじめに

（井上ひさしさんの言葉です）

★★名物その３・プレゼント★★

「当選作」を書いた方には、私の本の中の
お好みのものを贈呈させていただきますp(^-^)q

絶版に(/o＼)

★名物・その４　・　「放課後」★

放課後は“宝の山“　ただ、コロナがあけるまでは、おあずけ（涙）

元ヤンキーの金髪の魔女
ホームレスと生笑一座の牧師さん
国会議員と市議会議員

を囲んで。。。

名物その5　当選レポート、映写されたパワポ
ゲスト講師についての情報・その後をアップします

「ゆきえにし」で検索すると先頭に

★オマケ・えにしの会のメンバーに★

福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
18カ国5000人、年に1度「えにし」の会

★「えにし」のHP
★「えにし」メール
★「えにし」を結ぶ会
手話通訳／パソコン文字通訳／
磁気ループ／指点字
☆席は籤引き、あらたなえにしを結ぶために

第20回・第21回は
コロナでzoomに(／o＼)

志の縁結び係&小間使いゆき

78年入所授産施設「雲仙愛隣牧場」

施設を解体した
田島良昭さん

81年に入所更生施設「コロニー雲仙」

施設の暮らしを味わうために
親子３人で暮らした部屋

施設にはふつうのの暮らしがない

⇒自立訓練棟⇒2007年までに施設をカラに

(⇒後にグループホームとして制度化)

⇒能力開発センターで、町の中で働ける能力

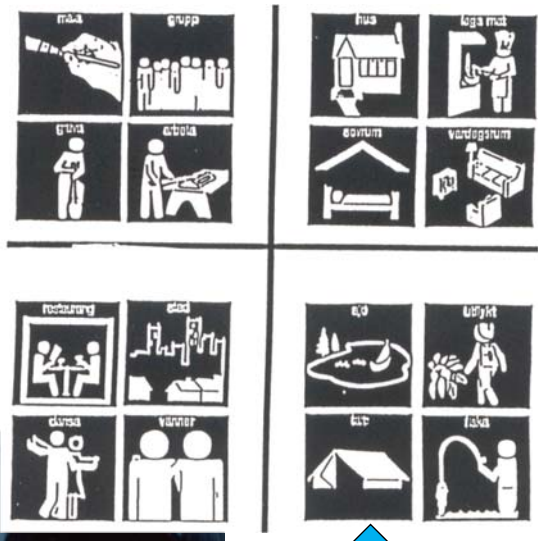
(グループホームと仕事場を往復するだけの人は、輝いていない)

⇒結婚推進事業「ぶーけ」

(⇒アパートで暮らすカップルが続々と♡♡♡)

グループホーム解体!!!!!!!

田島さんを支えた「ノーマライゼーション思想」
生みの父バンクミケルセンさん
反ナチ運動で強制収容所・その体験から



どんなに知的なハンディキャップが重くても、

人は街の中のふつうの家でふつうの暮らしを味わう権利があり

社会はその権利を実現する責任がある。

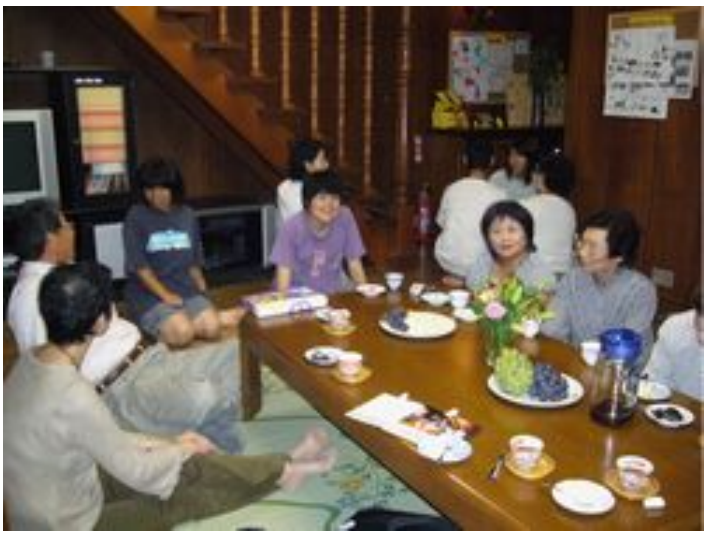
1959年法（デンマーク）

「ふつうの生活
とは
ふつうの家
仕事や生きがい
ふつうに余暇
友達・恋人・家族

友広さんは、
瑞宝太鼓の団長、
友子さんは給食センター

福之さんは給食センターの統括係長、
ヤス子さんは名人のワザをもつ
ソーメンの品質検査の係長。
大志ちゃんを抱いているのが、田島さん

浩吉さんはソーメン工場の
乾燥の環境を整える神業をもった係長、
千英子さんはハム工場で働きつつ、
障害のある人たちでつくっている
ボランティア組織「ふれあいか塾」の
リーダーです。
２人は「ふれあい塾」で知り合いました



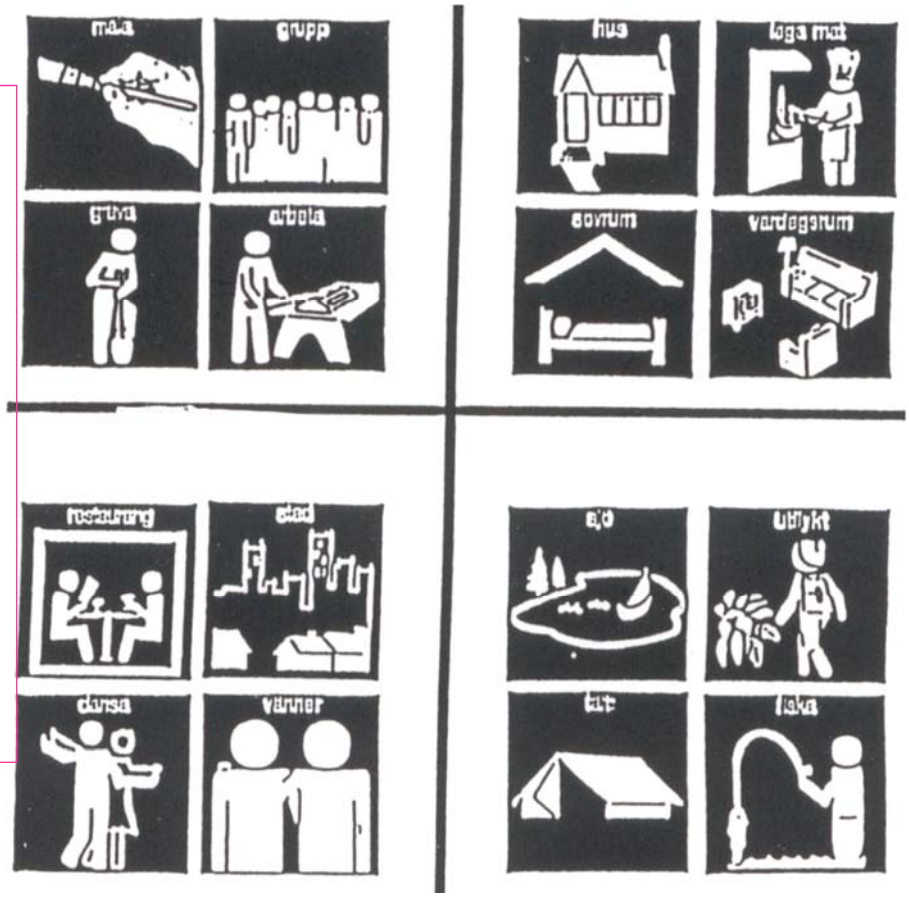
仕事も恋も苦手の重度の人々のためには、
故郷ごとにケアホーム。これは佐世保
遊びに出たわが子たちを
よもやま話をしながら待っていた母たち。

秀高さんはソーメン工場の製造係長、
一恵さんはパン工場の係長。
２人は結婚相談室「ブーケ」の後押しで
結ばれました。

8月２日午前8時35分、骨髄がん腫症のため、死去。７６歳
荒中日弁連会長(右)「とんでもなく素晴らしい人」
林眞琴検事総長(左)「最も大切な師」　(長崎新聞より)

☆長崎新聞８月３日の記事から：
林眞琴検事総長は「検事人生の中でもっとも大切な師だった」と表現した。田島氏は刑務所や少年院に障害者が数多くいることを知り「矯正施設の職員の皆さんが、必死で支えていていただいていることに気づかなかった。本来、福祉のわれわれが主体でしなければ行けなかったことだった。お詫びしたい」と発言していた。林総長は、こうした発言を「凄いところ。常に自分の課題として捉えアプローチしてくる」と讃えた。
荒中・日弁連会長は、病を押して登壇したことに触れ、「残っていた力を全部吐き出して逝かれた。とんでもない、素晴らしい人。利用者を家族のように一人一人分かって向き合ってきた。
障害のある人から『生まれてきてよかった』といってもらかるように魂をこめて制度をつくり、修正し、運用することをわれわれに範を示して亡くなられた。宿題は重い」と遺志を受け止めている。

バンクミケルセンさんの
「ふつうの暮らし」を
知的なハンディのあるひとにも分かる
ピクトグラムという絵文字で

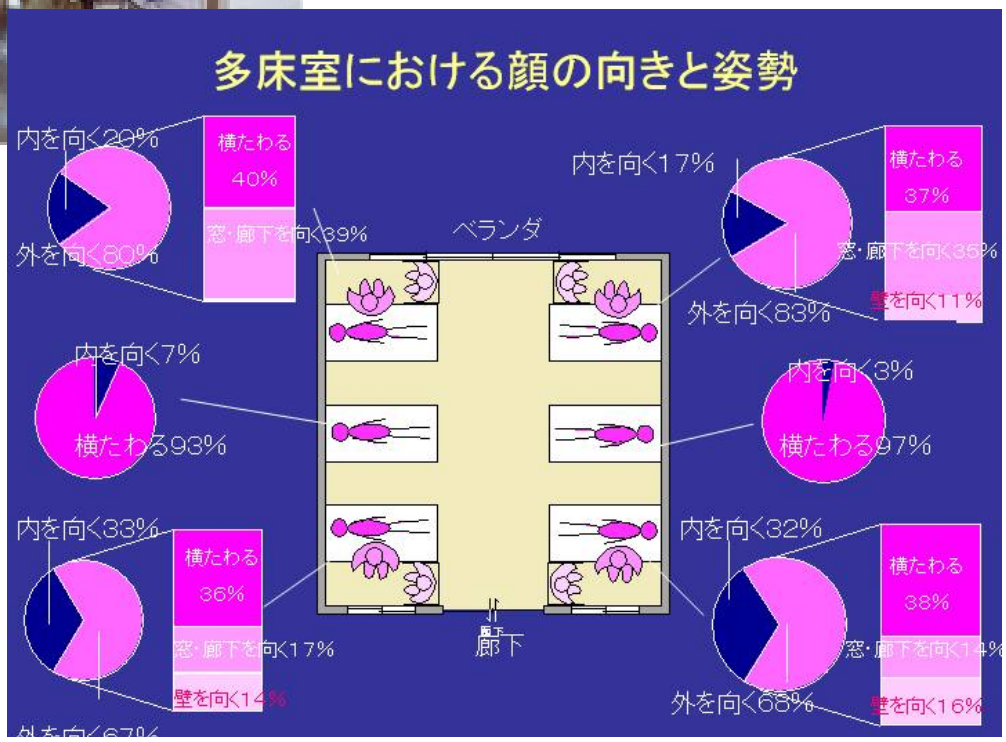


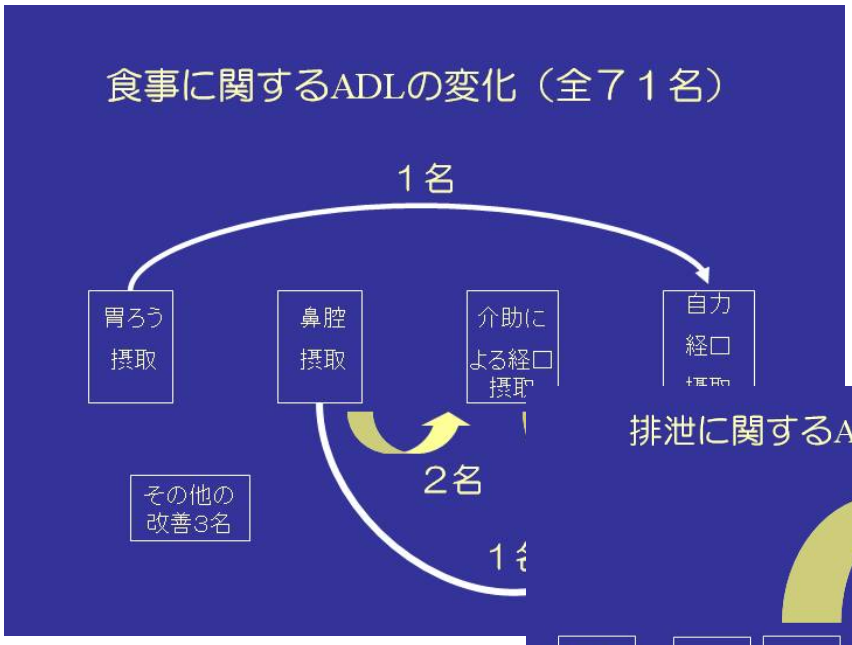
・歎き

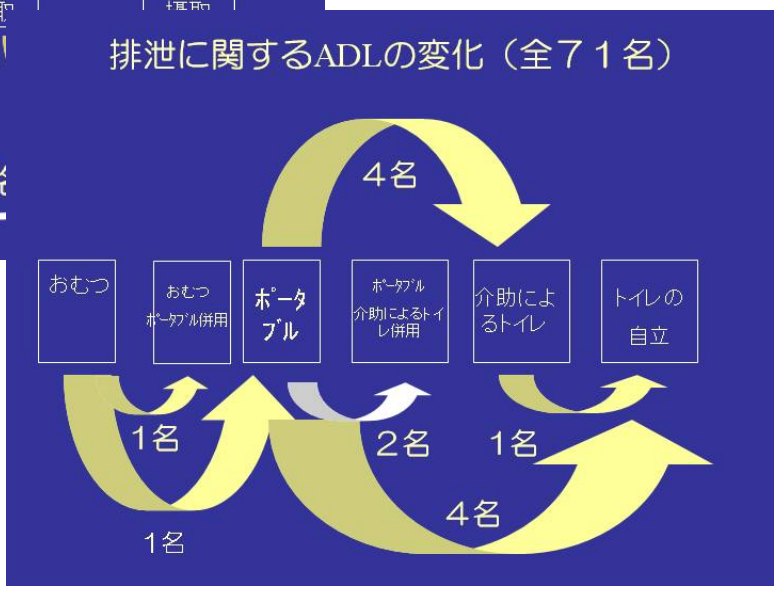
北欧は「魂の器」

日本は「オイルサーディン」と歎き

それを実証した・外山義さん(52歳で死去)


多床室における顔の向きと姿勢
内を向く20%
横たわる
40%
窓・廊下を向く39%
外を向く80%
内を向く17%
横たわる
37%
窓・廊下を向く35%
壁を向く11%
外を向く83%
ベランダ
内を向く7%
横たわる93%
内を向く3%
横たわる97%
内を向く33%
横たわる
36%
窓・廊下を向く17%
壁を向く14%
内を向く32%
横たわる
38%
窓・廊下を向く14%
壁を向く16%
外を向く68%
廊下


食事に関するADLの変化（全７１名）
１名
胃ろう
摂取
鼻腔
摂取
介助に
よる経口
自力
経口
その他の
改善3名
２名


排泄に関するADLの変化（全７１名）
４名
おむつ
おむつ
ポータブル併用
ポータ
ブル
ポータブル
介助によるトイレ併用
介助によ
るトイレ
トイレの
自立
１名
２名
１名
１名
４名

「さんで呼び合う現場をつくった
リハビリテーションの革命児
石川誠さん
5月24日　逝去◆74歳。

(以下ご本人の
パワポから)

小生は　群馬大学 ラグビー部 医学科 在籍

1971年　群馬大学医学部　臨床講義

〇〇科　〇〇教授

リハビリテーションとは後療法であり、
医師の手術が拙劣な場合におこなうもの。
私は手術が上手だからリハビリは不要。

？　？　？

●小生を含む全ての医師・看護師
脳外科的治療・処置は終了したので、あとはリハビリです。ここにはリハビリがないので他院へ転院してください。

当時、リハビリの意味もわからず言葉だけ利用。
大学病院の看護体制は付き添い看護。
PT・OT・ST・MSWは1人もいない。
リハビリのかけらもない状況。

1975年　群馬大学　→　佐久総合病院へ

JA長野厚生連　佐久総合病院

1975年
JA長野厚生連　佐久総合病院

若月俊一　院長

地域医療という言葉は本来ない。
医療とはすべて地域医療のことだ。
地域住民の生活に配慮することだ。
現在の医療は、あまりに地域を考えないから、あえて地域医療と言わなければならない。

地域医療の疑問解決！

＊　リハに全く無関心な医師と看護師
＊　看護はすべて付き添い看護
＊　チームアプローチとは名ばかり
　　看護とPT・OT・STは無縁
　　PT・OT・STは各訓練室に閉じこもり
　　PT・OTは極めて不仲、STは高みの見物
　　MSWは諦めの心境
＊　在宅ケアサービスの実践は皆無

※　看護体制の確立
※　チームアプローチの確立
※　在宅ケア（在宅医療・在宅リハ）の開始

※　1990年まで増え続けた病院病床

衝撃を受けた1冊の本

「寝たきり老人」のいる国いない国

大熊由紀子　1990年

いる国　：日本

いない国：北欧

その後の改革は、以下を。
http://www.yuki-enishi.com/yuki/yuki-170622-1.pdf

初めての出会いは30年前の高知空港。
「先輩、荷物をお持ちします」が第一声でした。
同じ高校で私が7歳上なのだそうで、上下関係を重んじる体育系らしい言葉づかいに驚きました。

1990年に書いた『「寝たきり老人」のいる国いない国』の話を病院で話してほしい。そのとき『いない国』のファーストネームで呼び合う、上下のない文化についても、話して欲しい」という注文でした。（追悼集より）

☆ニューヨークで活躍するミュージシャン加納洋さん

☆感情社会学、社会情報学と幅広い学問分野を開拓する
内閣府中央障害者施策推進協議会会長 静岡県立大教授の石川准さん

☆イラストレーターの中野寿子さん

☆ユニバーサルデザインの思想を日本に広めた建築士の川内美彦さん

☆DPI日本会議議長・熊本県議の平野みどりさん

☆情報誌「笑顔ースマイリング」の編集長で15冊もの本の著者、松兼功さ

☆金メダル3個、銀メダル1一個を一度に獲得した松江美季さん

☆JTBで、旅を企画する相良啓子さん

共通点は？

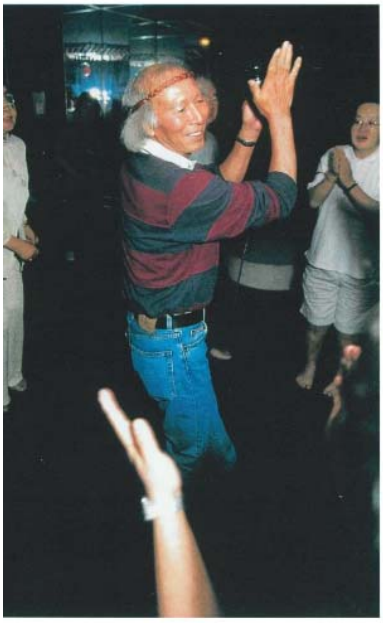
☆奥平真砂子、
☆谷口明弘、
☆安積遊歩、
☆樋口恵子、
☆井内ちひろ……。

共通点は？

ニーズはチーズ!
君たちは国家公務員です!
私の最高のパートナーは障害や!

★ドーナツとダスキンで自立生活の日本のリーダーを育てた・千葉弘二さん
http://www.yuki-enishi.com/challenger-d/challenger-d04.html

★「開かれた病棟」に挑戦した　石川信義さん
http://www.yuki-enishi.com/yuki/yuki-180412-1.pdf
http://www.yuki-enishi.com/challenger-d/challenger-d98-1.pdf



三枚橋病院はにぎやかな病院だった。いま思い出しても、大変な活気があった。それは、ただ職員がにぎやかだったというにとどまらず、患者さんも非常に元気だった。子どもの私には、職員なのか患者さんなのか、判断がつかない人もたくさんいた。

にぎやかさの要因の一つは、病院行事の多さにあった。何だか、年がら年中、お祭り騒ぎをしていた。年中行事の文化祭や盆踊りなどには、病院外の地域住民なども参加していて盛況だった。患者さんの出す模擬店で、かき氷や焼きまんじゅうを食べた。舞台では職員と患者さんが入り混じって、演劇や歌舞伎のまねごとなどやっていた。おふくろが「シンデレラ」の意地悪な姉の役を演じて、はまり役だったのをよく覚えている(笑)。

院長先生はまさに水を得た魚のようにはしゃぎ回って

三枚橋病院の思い出　　岡住貞宏さんのブログから

思い出１　2014-07-10 00:05:10

三枚橋病院は群馬県太田市にある精神科の病院だ。創立者は石川信義医師（以下、「三枚橋病院の思い出」記事では「院長先生」と呼ぶ。それが私にとって彼に対する自然な、そして唯一の呼称だからである）。

宅急便の発明者・経営の神様
小倉昌男さんのもう一つのイノベーション
福祉の世界に「経営」を導入し、「働く喜び」を

「みなさんがたは、障害者のために小規模作業所をつくり、献身的に仕事をしている。しかし、そこで働いている障害者は月に1万円以下しかもらっていません。逆に言うと、みなさんは1万円以下しか障害者に給料を払っていない。それでいいんですか。見方を変えたら搾取といわれてもしようがないでしょう。（中略）月給1万円以下で働かせていたら、障害者を飯の種にしているといわれてもしようがないのです。の問題を放っておいたら、いいことをやているのではなく、悪いことをやっていることになりますよ」

クローさんを日本に呼ぶことを
助けてくださったのも、
小倉さんでした。
小倉さんの思想の根底にあったのは
「ノーマライゼーション」でした。

クローさんの世直し7原則

- グチや泣き言では世の中は変えられない
- 従来の発想を創造的にひっくり返す
- 説得力あるデータにもとづいた提言を
- 市町村の競争心をあおる
- メディア、行政、政治家に仲間をつくる
- 名をすてて実をとる
- 提言はユーモアにつつんで(^_-)-☆

この本を手にとってくださった方に、まず、クイズです。
「ボランティア」「インフォームド・コンセント」「ノーマライゼーション」
この3つには、いくつも共通点があるのですが、なんでしょう？
「みんなカタカナ」？　正解！
いずれも、海の向こうから日本にやってきました。
そして、誤解されました
（誤解の数々は、本文をどうぞ）。
「ボランティアでお願いします」は、日本ではふつう、「タダでやってね」という意味です。
でも、英語のボランティア、北欧語のフリヴィリには、
「無料で」という意味はまったくありません。